

「現代女性とキャリア連携専攻」の概況

倉田 宏子

2008年度にスタートした「現代女性とキャリア連携専攻」は、4年目を迎えた昨年度、38名に初めて修了書を発行した。内訳は以下の通りである。

家政学部（児童学科：0名 食物学科：0名 住居学科：0名 被服学科：3名
家政経済学科：8名）

文学部（日本文学科：14名 英文学科：0名 史学科：4名）

理学部（数物科学科：1名 物質生物科学科：8名）

『履修便欄』で謳っているように、「現代社会に生きる女性の生き方、働き方について考え、先人に学び、幅広い知識や、思考力、実践する力を身につけることを目指し」、本学学生が「大学を卒業して職業につき、結婚や子育て、あるいは介護や老後等、多様なライフコースを辿ることを理解し、生き生きとした人生を設計することを応援」するのが、本専攻の使命である。本専攻を修了した卒業生が、今後の実人生のさまざまな場で、学んだことを十二分に活かしてもらいたいと切に願う。

コア科目受講者数の推移をご覧いただきたい。昨年度から減少傾向がみられるが、上限単位数の厳正化と、今年度よりの GPA 制度導入が主要因と考えられる。

	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
現代女性論	106	55	82	()
現代男性論	62	120	94	78
日本の女性史	49	195	67	106
世界の女性史	42	74	49	()
女性と身体	20	24	18	()
女性と職業	107	47	67	46
合計	386	515	377	()

* () は、後期科目の受講者数および合計を記載できないため、空欄となっている。

広報活動としては、例年、本専攻の周知のために A4 版のチラシを作成してきたが、昨年度は、さらに充実した広報を期して、A3 版のリーフレットを作成した。内容は、開講科目紹介、学長・コア科目講師・「女性と職業」ゲストスピーカーのメッセージ、修了生の声を掲載した。新入生・在学生に配布するだけでなく、オープンキャンパス時来校の受験生や桜楓会同窓生にも配布する予定である。本学のホームページでも周知をはかりたい。

また、今年度も「推薦図書リスト」作成の準備をしている。これは、各学科から出てい

る本委員会委員が、学生の履修に役立つと思われる図書を推薦・紹介するチラシであり、図書館ホームページでも公開している。今年度は、在学生の大学生活に、より役立ててもらえるよう例年より早く発行する予定である。

昨年度の本紀要でも報告したが、従来、本専攻の研究室を百年館低層棟1階講師室の一隅に確保し、非常勤助手1名が年間を通して勤務していた。しかし、昨年度より、同講師室の改修に伴い、本専攻のスペースがなくなり、実務は、教務・資格課職員が担当することとなった。現在、同課職員が可能な限りの支援をしてくださっているが、本委員会運営細則の8「本連携専攻科目の授業運営を円滑に行うため、現代女性とキャリア連携専攻研究室を設置し、人員を配置する。」と謳っている点に照らすと、明らかな後退といわざるを得ない。研究室がないため、本専攻所蔵の図書やビデオ、DVDなどは、現代女性キャリア研究所の書架に置いてもらっていたが、学生への貸し出しはむろん閲覧も難しく、これらの教材は死蔵されている状況であった。教育環境改善のために、本年度より目白キャンパス図書館内に、本専攻の「指定図書」として配架してもらうこととした。

そのようななか本専攻の発展を期して、7月14日（土）の午後、昨年度に続き二部にわたる懇談会を開く予定である。一部は、昨年度初めて実施したコア科目担当者と本委員会委員との担当者会議である。二部は、例年おこなっているコア科目「女性と職業」のゲストスピーカーの方々との懇談会で、一部の先生方にもご参加いただいて開催する予定である。例年、ゲスト・スピーカーの方々の各界でのご活躍ぶりを伺い、本学の人材の豊富さに感嘆するのだが、今年も実り多い会を期待したい。

以上のような概況だが、世界的な経済不安に昨年度の未曾有の災害も加わり、学生たちの就職活動の困難が続いている現在、本専攻では、学生たちが力を蓄え、充実した豊かな人生を切り拓いていく一助となるよう、多くの学生の受講を念じている。本委員会は、そのための衆知を集め、鋭意努力を重ねてゆきたい。

【ご参考】 「女性と職業」 2012年度 ゲストスピーカー

児童学科	サービス業 / 出張料理人・取締役（1996年卒業）
被服学科	サービス業 / 研究職・副本部長（1984年卒業）
家政経済学科	地方公務員 / 高等学校教員（1988年卒業）
食物学科	サービス業 / 総合職・部長代理（2011年大学院博士課程前期修了）
住居学科	製造業 / 研究職・主査（1994年卒業）
日本文学科	出版社 / 編集（2006年卒業）
英文学科	地方公務員 / 高等学校教員（1997年大学院博士課程前期修了）
史学科	サービス業 / イベント企画（2005年大学院博士課程前期修了）
数物科学科	金融業 / 銀行員・支店長（1985年卒業）
物質生物科学科	研究機関 / 研究職（1993年卒業） * 2011年度まで在職

（くらた ひろこ 文学部日本文学科教授・「現代女性とキャリア連携専攻」委員会委員長）